

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 10-312427

(43)Date of publication of application : 24.11.1998

(51)Int.Cl.

G06F 17/60
G06F 17/00

(21)Application number : 09-123651

(71)Applicant : DAINIPPON PRINTING CO LTD

(22)Date of filing : 14.05.1997

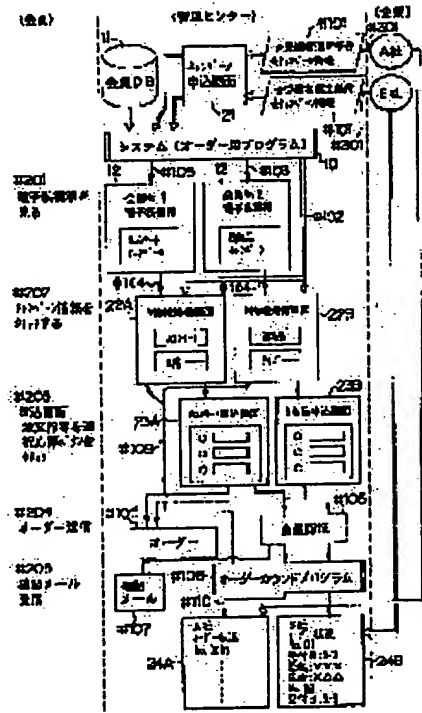
(72)Inventor : SUZUKI YASUSHI
SAKAI KIYOE

(54) ORDERING SYSTEM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an ordering system capable of performing an order by using a computer network and effectively processing ordering and reception of the order.

SOLUTION: In this system, the order is performed by an electronic mail box 12 connected with a communication line and provided with a member and provided with a member database 11 to store member information including attribute information. A selecting condition of an application candidate to select the application candidate of a campaign is inputted (#101), advertisement information is inserted (#102), a member suitable for the candidate selecting condition is simultaneously selected based on the member information, the advertisement information is placed in the electronic mail box 12 of the selected member (#103), when ordering information is selected based on the advertisement information and ordered with order information in the electronic mail box by the member (#105), a confirmation mail is transmitted (#107) after the member is authenticated (#106) by the system 10.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision]

[Date of requesting appeal against examiner's
decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平10-312427

(43) 公開日 平成10年(1998)11月24日

(51) Int.Cl.⁸

G 0 6 F 17/60
17/00

識別記号

F I

G 0 6 F 15/21
15/20

3 3 0

N

審査請求 未請求 請求項の数 7 O L (全 10 頁)

(21) 出願番号 特願平9-123651

(22) 出願日 平成9年(1997)5月14日

(71) 出願人 000002897

大日本印刷株式会社

東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号

(72) 発明者 鈴木 靖

東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号

大日本印刷株式会社内

(72) 発明者 酒井 清恵

東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号

大日本印刷株式会社内

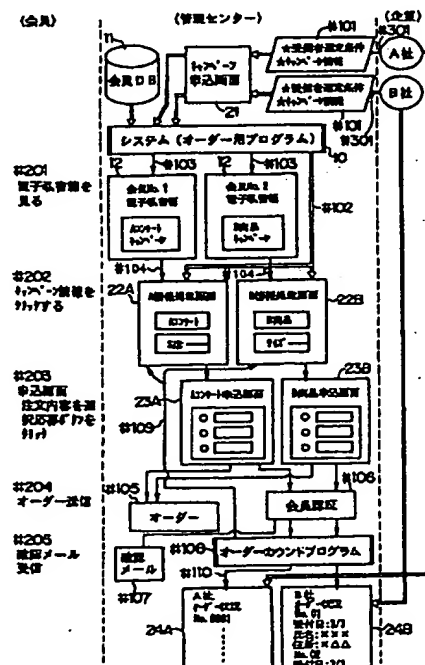
(74) 代理人 弁理士 鎌田 久男

(54) 【発明の名称】 オーダーシステム

(57) 【要約】

【課題】 コンピュータネットワークを利用してオーダーを行い、発注や受注の処理を効率よく行なうことができるオーダーシステムを提供する。

【解決手段】 通信回線によって接続され会員に付与された電子私書箱12によって、オーダーを行うシステムであって、会員の属性情報を含む会員情報を記憶する会員DB11を備え、システム10は、キャンペーンの申込み候補者を選定するための申込み候補者選定条件を入力し(#101)、宣伝情報を掲載するとともに(#102)、会員情報に基づいて、申込み候補者選定条件に適合する会員を選定し、選定された会員の電子私書箱12に、キャンペーンを案内するための宣伝情報をおき(#103)、会員が宣伝情報に基づいて、注文情報を選択して、電子私書箱内の発注者情報とともに、オーダーすると(#105)、会員認証を行なった後に(#106)、確認メールを送信する(#107)。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 ホストコンピュータと会員のコンピュータとが通信回線によって接続されており、前記ホストコンピュータ側で会員ごとに電子私書箱を付与し、会員のコンピュータから前記通信回線を介して前記電子私書箱にアクセス可能に形成され、前記電子私書箱を用いて会員からのオーダーを受け付けるオーダーシステムであって、

会員の属性情報を含む会員情報を記憶する会員情報記憶手段と、

宣伝内容及びその宣伝に対する申込み候補者を選定するための申込み候補者選定条件を入力する宣伝情報入力手段と、

前記会員情報記憶手段に記憶された前記会員情報に基づいて、前記宣伝情報入力手段から入力された前記申込み候補者選定条件に適合する会員を選定する適合会員選定手段と、

前記適合会員選定手段により選定された会員の前記電子私書箱に、宣伝情報ををく宣伝情報設置手段と、

前記電子私書箱におかれた前記宣伝情報から、注文情報を選択して生成する注文情報生成手段と、

前記注文情報に、前記電子私書箱の会員情報から選択された発注者を特定する発注者情報を連結して前記ホストコンピュータに送信する発注手段と、

前記発注手段からのオーダーを受け付ける受注手段とを備えることを特徴とするオーダーシステム。

【請求項2】 請求項1に記載されたオーダーシステムにおいて、

前記宣伝情報入力手段は、前記宣伝内容及び前記申込み候補者選定条件を、外部から入力可能であることを特徴とするオーダーシステム。

【請求項3】 請求項1又は請求項2に記載されたオーダーシステムにおいて、

前記受注手段に受け付けたオーダーの状況を集計するオーダー状況集計手段を備えることを特徴とするオーダーシステム。

【請求項4】 請求項3に記載のオーダーシステムにおいて、

前記オーダー状況集計手段により作成された集計結果を、所定のアクセスがあったときに開示する集計結果開示手段を備えることを特徴とするオーダーシステム。

【請求項5】 発注者のコンピュータから通信回線を介して受注主コンピュータにアクセス可能であり、前記発注者からのオーダーを受け付けるオーダーシステムであって、

前記発注者を特定する発注者情報を登録する発注者情報登録手段と、

注文対象の宣伝情報を表示する宣伝情報表示手段と、

前記宣伝情報表示手段の宣伝情報に基づいて、注文情報を選択して生成する注文情報生成手段と、

前記注文情報に前記発注者情報を連結して前記受注者コンピュータに送信する発注手段とを備えたことを特徴とするオーダーシステム。

【請求項6】 請求項5に記載されたオーダーシステムにおいて、

前記発注者情報登録手段は、ブラウザソフトのメールアドレスに登録されたメールアドレスであることを特徴とするオーダーシステム。

【請求項7】 請求項5又は請求項6に記載されたオーダーシステムにおいて、

前記発注手段は、前記注文情報がメール欄に記載され、前記発注者情報がアドレス欄に記載された電子メールを送信することを特徴とするオーダーシステム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、コンピュータネットワークを利用してオーダーを行うオーダーシステムに関し、特に、インターネットなどのネットワーク上で応募、注文などに関する告知から応募、注文の受付、確認などの業務を効率的に行うことができるオーダーシステムに関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来、商品やサービス等の応募、注文（以下、オーダーという）は、郵便葉書や電話、FAXなどの通信インフラを使って行う方法が最も一般的に行なわれており、例えば、キャンペーン応募を例にとると、以下のような流れとなる。

① 企業は、新聞・雑誌広告などによって、不特定多数の顧客に対してキャンペーンの告知を行う。

② 顧客は、郵便、電話、FAXなどの通信インフラを利用して、キャンペーンの応募を行う。そのときに、顧客は、その都度、個人データを登録する。

③ 企業は、顧客からのキャンペーンの応募を受け付ける。

④ 企業は、顧客からの応募に基づいて、顧客データ入力、抽選、商品発送などを行う。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかし、前述した従来の技術では、以下のような問題があった。

① 企業は、不特定多数の顧客に対して告知を行うために効率が悪い。

② 顧客は、告知を見てすぐに申込みを行うことができないために、申込みの手間がかかる。このときに、顧客は、その都度、個人データを登録する必要があり、手間がかかる。

③ 企業は、顧客のキャンペーン応募を受け付け、応募データを入力するなどの処理をする必要があるために、作業負荷が高い。

④ 企業は、キャンペーン告知から顧客データの登録、商品の発送まで、工程がいくつかに分かれるために、作

10

20

30

40

50

業が煩雑になる。

【0004】本発明の課題は、コンピュータネットワークを利用してオーダーを行い、発注や受注の処理を効率よく行なうことができるオーダーシステムを提供することである。

【0005】

【課題を解決するための手段】前記課題を解決するために、請求項1の発明は、ホストコンピュータと会員のコンピュータとが通信回線によって接続されており、前記ホストコンピュータ側で会員ごとに電子私書箱を付与し、会員のコンピュータから前記通信回線を介して前記電子私書箱にアクセス可能に形成され、前記電子私書箱を用いて会員からのオーダーを受け付けるオーダーシステムであって、会員の属性情報を含む会員情報を記憶する会員情報記憶手段と、宣伝内容及びその宣伝に対する申込み候補者を選定するための申込み候補者選定条件を入力する宣伝情報入力手段と、前記会員情報記憶手段に記憶された前記会員情報に基づいて、前記宣伝情報入力手段から入力された前記申込み候補者選定条件に適合する会員を選定する適合会員選定手段と、前記適合会員選定手段により選定された会員の前記電子私書箱に、宣伝情報をよく宣伝情報設置手段と、前記電子私書箱におかれた前記宣伝情報から、注文情報を選択して生成する注文情報生成手段と、前記注文情報に、前記電子私書箱の会員情報から選択された発注者を特定する発注者情報を連結して前記ホストコンピュータに送信する発注手段と、前記発注手段からのオーダーを受け付ける受注手段とを備えることを特徴とするオーダーシステムである。

【0006】請求項2の発明は、請求項1に記載されたオーダーシステムにおいて、前記宣伝情報入力手段は、前記宣伝内容及び前記申込み候補者選定条件を、外部から入力可能であることを特徴とするオーダーシステムである。

【0007】請求項3の発明は、請求項1又は請求項2に記載されたオーダーシステムにおいて、前記受注手段に受け付けたオーダーの状況を集計するオーダー状況集計手段を備えることを特徴とするオーダーシステムである。

【0008】請求項4の発明は、請求項3に記載のオーダーシステムにおいて、前記オーダー状況集計手段により作成された集計結果を、所定のアクセスがあったときに開示する集計結果開示手段を備えることを特徴とするオーダーシステムである。

【0009】請求項5の発明は、発注者のコンピュータから通信回線を介して受注主コンピュータにアクセス可能であり、前記発注者からのオーダーを受け付けるオーダーシステムであって、前記発注者を特定する発注者情報を登録する発注者情報登録手段と、注文対象の宣伝情報を表示する宣伝情報表示手段と、前記宣伝情報表示手段の宣伝情報に基づいて、注文情報を選択して生成する

注文情報生成手段と、前記注文情報に前記発注者情報を連結して前記受注者コンピュータに送信する発注手段とを備えたことを特徴とするオーダーシステムである。

【0010】請求項6の発明は、請求項5に記載されたオーダーシステムにおいて、前記発注者情報登録手段は、ブラウザソフトのメールボックスに登録されたメールアドレスであることを特徴とするオーダーシステム。

【0011】請求項7の発明は、請求項5又は請求項6に記載されたオーダーシステムにおいて、前記発注手段は、前記注文情報がメール欄に記載され、前記発注者情報がアドレス欄に記載された電子メールを送信すること

を特徴とするオーダーシステムである。

【0012】

【発明の実施の形態】以下、図面等を参照して、本発明の実施の形態について説明する。

（第1実施形態）図1は、本発明によるオーダーシステムの第1実施形態を説明するシステム構成図である。第1実施形態のオーダーシステムは、ホストコンピュータと会員のパソコンとが通信回線によって接続されており、ホストコンピュータ側で会員ごとに電子私書箱を付与し、会員のパソコンから通信回線を介して電子私書箱にアクセス可能に形成されており、この電子私書箱を用いて会員にオーダーを行うシステムである。

【0013】特に、本実施形態のオーダーシステム10（以下、単に「システム10」という。）は、インターネット上で行うものであり、本件出願人により、既に出願された電子私書箱システム（特願平8-246482号）を用いる。

【0014】図1において、システム10は、会員に関する情報を記憶している会員DB（データベース）11を備えている。会員DB11に記憶されている情報としては、例えば会員の氏名、住所、生年月日、趣味等があげられる。システム10は、全ての会員に対して、電子私書箱12を与えている。電子私書箱12は、インターネット上でアクセス可能な会員個人のページである。

【0015】図2は、会員として登録を行うときに、その者の種々のデータを入力する画面を示す図である。この会員の登録は、パソコン画面を通じて行われる。図2に示すように、会員の登録時には、氏名、住所、電話番号、職業、勤務先、学歴、生年月日、性別、出生地、出生時間、血液型、嗜好、購読新聞や雑誌、家族構成、使用しているクレジットカード、メモリアルデー、又は好きなタレント等を入力する。そして、会員として登録されたときは、これらの情報が会員DB11に記憶され、その会員に電子私書箱12が与えられる。また、その会員に対して、その会員の電子私書箱12の所在地（記憶されている場所）であり、かつ、その会員の識別情報となるURLが報告される。会員は、このURLに基づいて、自己の電子私書箱12にアクセスすることができる。

【0016】また、この電子私書箱12は、氏名、住所、電話番号等の会員を特定する最低限の情報が登録されており、メールアドレスとして使用したり、オーダーをするときに、発注者情報としても使用することができる。

【0017】図3は、電子私書箱12を画面表示したときの一実施形態を示す図である。システム10は、会員全員へのメッセージを、全ての会員の電子私書箱12のメッセージ欄12aに表示する。また、システム10は、会員の電子私書箱12に、その会員に適合する情報
10 を表示するために、複数のプログラム（占いプログラムやダイレクトメールの選定プログラム等）を備えている。占いプログラムは、会員DB11に記憶された会員の生年月日、出生時間及び出生地等に基づいて、毎日、会員ごとの運勢を作成する。システム10は、その内容を電子私書箱12の運勢表示欄12cに表示する。

【0018】また、ダイレクトメールの選定プログラムは、企業から提示されたダイレクトメールの送信条件と、会員DB11に記憶された会員の趣味や嗜好等を含む情報とから、その企業のダイレクトメールの送信条件
20 に適合する会員を選定する。システム10は、その選定した会員の電子私書箱12のDM欄12bに、ダイレクトメールをおく。ここでのダイレクトメールは、ある企業でその会員の趣味に合致したホームページを出している旨の表示である。例えば、ある企業で映画を紹介したホームページを有している場合には、映画を趣味として登録した会員に対してのみ、その企業のダイレクトメールをおくようにする。

【0019】システム10は、会員からURLによって電子私書箱12へのアクセスがあったときは、そのURL
30 に対応する電子私書箱12の参照を許可する。これにより、会員は、自己の電子私書箱12を参照して、メッセージや運勢等を見ることができる。さらに、DM欄12bにダイレクトメールがおかれている場合に、その部分をクリックしたときは、そのダイレクトメールに対応するホームページに直接飛んでいくことができる。

【0020】さらに、システム10は、各会員の電子私書箱12におかれたダイレクトメールからホームページへのアクセス率を集計し、アクセス率が所定値以下であった場合には、会員DB11に記憶されているその会員の属性を変えるようにする。例えば、ある会員の趣味が「映画」として会員DB11に記憶されている場合には、その会員に対しては、映画を紹介したホームページを有する企業のダイレクトメールがおかれるが、10回のダイレクトメールのうち一度もホームページにアクセスがなかったときや、50回のダイレクトメールのうちアクセスが2回以下であった場合等には、その会員の趣味から「映画」を除くように会員DB11の内容を変更する。

【0021】また、会員は、電子私書箱12にアクセス

しているときに、既に登録した登録内容の更新を行うことができる。図3において、「登録内容の更新」のアイコン12eをクリックすることによって、例えば図2で示した登録内容が表示され、会員は、これに基づいて登録内容を更新（訂正）することができる。更新された内容は、会員DB11に再登録される。これにより、会員の趣味等が変わったときでも、それを更新することが可能となる。

【0022】次に、本実施形態に係るオーダーの方法について説明する。図1において、管理センターのシステム10は、キャンペーン申込画面21によって、外部の企業（図1中、A社やB社）から送信（#301）されたオーダーの候補となる受信者の選定条件（例えば、性別、年齢層、地域、職業又は趣味等）や、キャンペーン情報（内容、時期など）を受信する（#101）。システム10は、このキャンペーン情報を、ホームページ上のキャンペーン情報掲載画面22（22A、22B等）に記載する（#102）。

【0023】システム10は、内蔵されたオーダー用プログラムに基づいて、会員DB11に登録された会員の生年月日や趣味等（属性情報）の中から、#101の受信者選定条件に適合する受信者を選定し、その選定した会員の電子私書箱12のDM欄12b（図3参照）に、キャンペーンがある旨のメッセージをおく（#103）。

【0024】そして、会員は、電子私書箱12のDM欄12bを見て（#201）、DM欄12bに表示された、複数のキャンペーンがある旨のメッセージの中から、その一つのメッセージをクリックする（#202）。システム10は、メッセージがクリックされると、キャンペーン情報掲載画面22（22A、22B等）のURL中に、電子私書箱12のURL中の会員を
40 特定できる部分を維持した状態で、会員ごとに固有なキャンペーン情報掲載画面22を自動生成する（#104）。

【0025】会員は、キャンペーン情報掲載画面22の内容を確認し、キャンペーンの内容に興味を引かれて、キャンペーン情報掲載画面22の申込みボタンをクリックすると、同様に、申込画面23（23A、23B等）のURL中にキャンペーン情報掲載画面22のURL中の会員を特定できる部分を維持した状態で、会員ごとに固有な申込画面23が自動生成される。この自動生成された申込画面23によって、会員は、注文内容を選択して、応募ボタンをクリックすることにより（#203）、システム10側にオーダーを送信する（#204）。

【0026】このときに、注文内容に基づいて生成された注文情報とともに、申込画面23のURL中の会員を特定できる部分である会員情報（発注者情報）を、発注情報として、システム10に送信する（#105）。

【0027】システム10は、発注情報を受信して、会員情報により会員認証を行う(#106)。そして、認証ができた場合には、オーダーのあった会員に対して、確認メールを送信する(#107)

【0028】会員は、確認メールを受信して、オーダーが受注されたことを確認する(#205)。

【0029】システム10は、オーダーカウントプログラムに従って、オーダーがある度に、オーダーを自動的にカウントし(#108)、キャンペーン情報記載画面22(22A、22B等)に対して、コンサートの席、商品などの残数を更新する(#109)。

【0030】また、システム10は、キャンペーン企業向けに、オーダー状況確認画面(各企業専用のクローズページなど)24(24A、24B等)に、オーダー状況を表示する(#110)。企業は、オーダー状況確認画面24(24A、24B等)によって、オーダー状況を確認することができる(#302)。

【0031】以上説明したように、本実施形態によれば、企業は、既存顧客(会員)に対して、パーソナルなキャンペーン情報の告知が可能となる。また、既存顧客以外に対しては、インターネット上のキャンペーン情報掲載ページ等によってキャンペーン情報告知が可能となる。また、顧客は、キャンペーン情報掲載画面22から申込み画面23に簡易にリンクすることが可能となる。そして、顧客は、その場で簡単にオーダーが可能になる。このときに、会員であれば、発注者を特定する面倒なパスワードや個人情報の入力することなく、発注することが可能である。一方、企業側は、キャンペーンの応募状況を即時に把握でき、電子的に管理できる。このように、企業側は、キャンペーン告知から顧客側のキャンペーン応募までが一連の流れによって効率的にオーダーを受注することができる。

【0032】(第2実施形態)図4は、本発明によるオーダーシステムの第2実施形態に示す図、図5は、各コンピュータの動作を示す流れ図である第2実施形態は、電子私書箱を使わずに、インターネット上で告知されているキャンペーン情報掲載ページに直接アクセスして、オーダーするようにしたものである。

【0033】発注側パソコン40は、インターネット接続用のブラウザソフトがインストールされており、そのブラウザソフトのメールボックスには、使用者のEメールアドレス、氏名、住所などの必要事項がセットアップされているものとする。

【0034】また、受注側のコンピュータ50は、会員を登録する会員DB51を備えており、Eメールアドレス、氏名、住所、電話番号、性別、年齢などの必要事項を登録することができる。

【0035】次に、第2実施形態に係るオーダーの方法について説明する。図5において、発注側パソコン40は、ブラウザソフトを立ち上げて、キャンペーンを行っ

ている受注側企業のURLを入力すると(#401)、インターネットを介して、送信され(#401)、受注側コンピュータ50が受信する(#501)。

【0036】受注側コンピュータ50は、発注者が初回のアクセスか否かを判断して(#502)、初回の場合には、登録画面41(図4参照)を発注者に送って、所定の事項を記載してもらう登録処理を行う(#503)。2回目以降の場合には、発注側パソコン40にオーダー画面42(図4参照)の受信を許可する(#504)。発注側パソコン40は、オーダー画面42を受信して(#403)、ディスプレイに表示する(#404)。

【0037】オーダー画面42の選択ボタン42aをクリックして、商品の種類等を選択し(#405)、完了した場合には、応募ボタン42bをクリックする(#406)。すると、電子メールボックス内において、商品等の発注情報がメール欄に、発注者情報がアドレス欄に記載された電子メールが作成される(#407)。このときに、確認するために、電子メールの内容を表示させてもよいし、煩わしい場合には、表示させない設定にしてもよい。電子メールが作成されると、電子メールボックスの送信ボタンが押すことにより、電子メールが送信される(#408)。なお、前述したように、電子メールの表示をしないときには、応募ボタン42bに連動して即座に送信するように設定することができる。

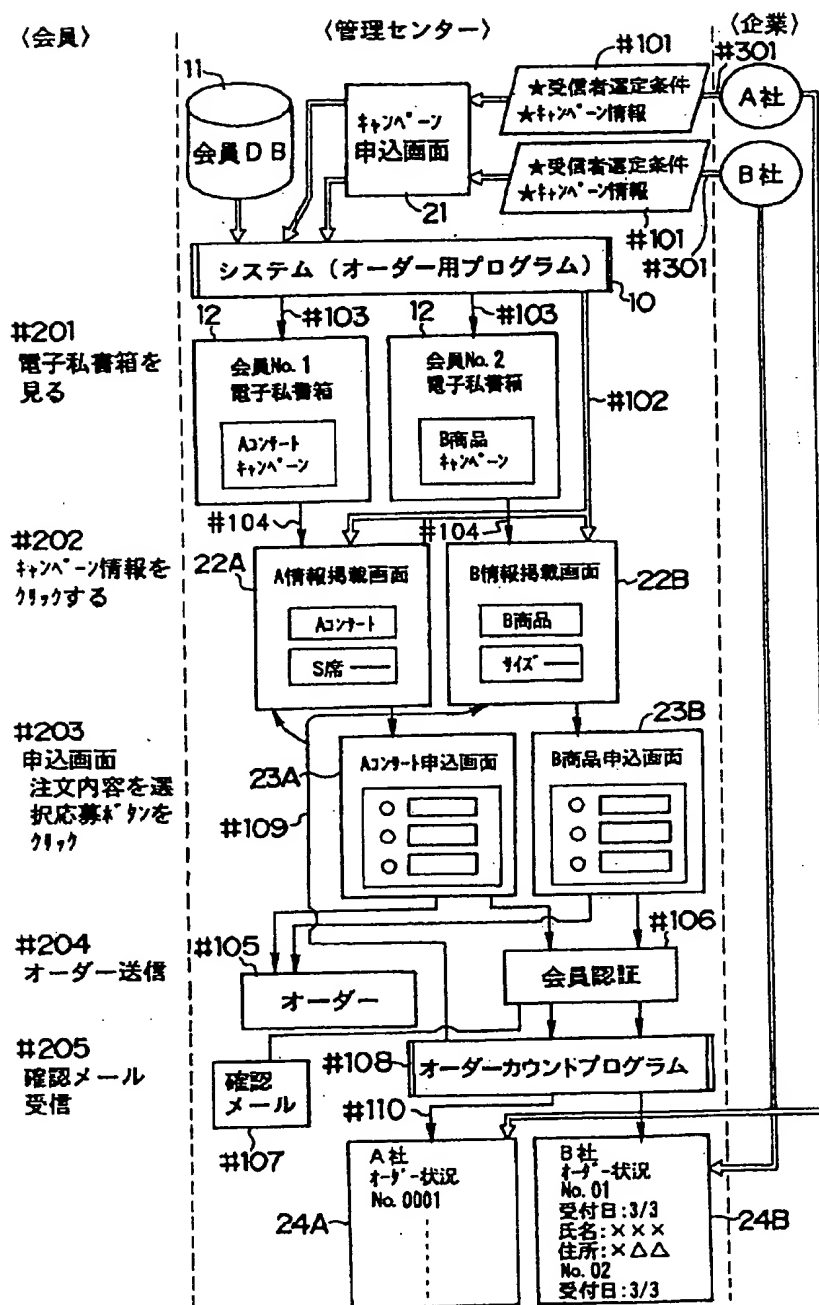
【0038】受注側コンピュータ50は、オーダーの電子メールを受信すると(#505)、会員DB51のデータに基づいて、会員の認証を行い(#506)、認証がされると、オーダー受注処理が行われる(#507)。

【0039】受注側コンピュータ50は、オーダーが完了すると、確認電子メール43を送信し(#508)、発注側パソコン40は、オーダーの確認をすることができる(#409)。

【0040】第2実施形態によれば、ブラウザソフトの電子メール機能を用いているので、その都度、会員登録を行わなくても、オーダーのときに、発注者情報を送信することができる。これは、第1実施形態の電子私書箱をもっていない発注者や、企業側の独自のホームページにリンクしたときに等に、発注者情報を再入力しなくても済むという利点がある。また、企業にとっては、いたずらに応募されることや、同一のキャンペーンに、同一人が複数の名義で応募されることを防止することができる。

【0041】以上、本発明の実施形態について説明したが、本発明は、上述した実施形態に限定されることなく、均等の範囲内で種々の変形が可能である。例えば、会員選定プログラム14は、会員DB11に記憶された会員情報に基づいて、オーダーの選定条件に適合する会員を選定したが、ここでの選定は、会員が最初に登録し

【図1】



【図2】

氏名：姓 名
ふりがな：姓 名
住所：都道府県 ▼
市町村
電話番号：
E-Mail：
職業： ▼
勤務先会社名（学校名）：
最終学歴： ▼

運勢占い用情報登録

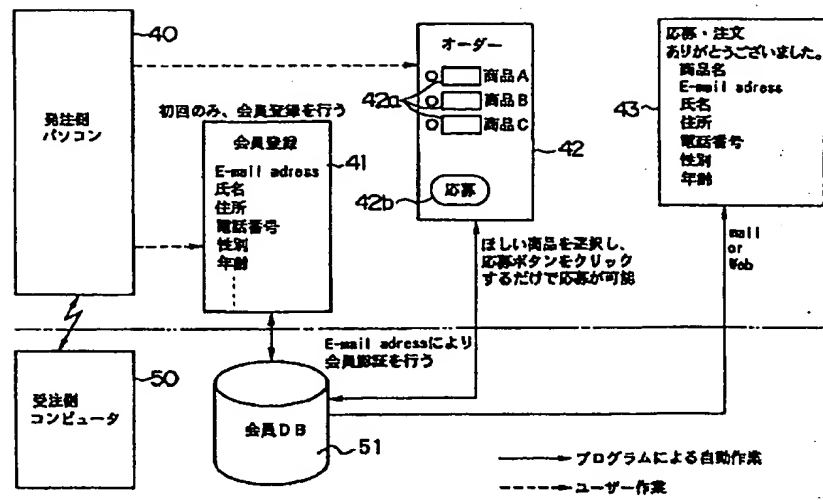
生年月日：19 年 月 日
性別：●男性 ●女性
出生地： ▼
出生時間： ▼
血液型：●A型 ●B型 ●AB型 ●O型
趣味・嗜好：●保険 ●財テク ●読書 ●AV機器 ●パソコン
(複数選択可) ●写真 ●外国語 ●資格・教育 ●ペット
家族構成： ▼

メモリアルデーの登録

誕生日の登録： ▼ 19 年 月 日

免許更新日の登録：19 年 月 日
結婚記念日の登録：19 年 月 日
その他のメモリアルデー：誰 の 日
好きなタレント：●○○△△ ●△△×× ●××○○ ●○×△△

【図4】



【図5】

